



## 2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月14日

上場会社名 エスフーズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2292 URL <https://www.sfoods.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 真之助  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 鶴木 健治 (TEL) 0798(43)1065  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年2月期第3四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年11月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	328,067	4.3	3,298	△68.3	4,238	△64.6	1,476	△82.5
2024年2月期第3四半期	314,425	6.4	10,393	△2.2	11,960	0.4	8,438	19.8

(注) 包括利益 2025年2月期第3四半期 1,178百万円(△91.4%) 2024年2月期第3四半期 13,713百万円(17.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第3四半期	46.67	—
2024年2月期第3四半期	266.78	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第3四半期	236,015	124,921	49.5
2024年2月期	224,240	126,576	53.0

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 116,935百万円 2024年2月期 118,783百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	42.00	—	42.00	84.00
2025年2月期	—	44.00	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	—	—	45.00	89.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	445,000	4.7	7,300	△42.4	8,300	△42.3	4,200	△53.7	132.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年2月期3Q	32,267,721株	2024年2月期	32,267,721株
2025年2月期3Q	617,634株	2024年2月期	632,484株
2025年2月期3Q	31,644,043株	2024年2月期3Q	31,629,808株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、内需の伸びやインバウンド需要回復などの好材料がありながら、国内金利の上昇や物価高などの不安材料を同時に抱える状況にありました。当食肉業界においては、消費者の節約志向の高まりから、原価及び諸コストの高騰分を小売価格に転嫁することが難しく、利益の確保が困難な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、食肉の生産から小売・外食まで一貫して携わる食肉事業の垂直統合を戦略的に行っている総合食肉企業集団として、食肉商品の安定供給と事業の継続発展に努めました。

食肉等の製造・卸売事業においては、首都圏を抱える東日本での営業力の強化を継続しておりますが、昨今の飼料、物流等のコスト高騰を受け、より効率的な事業運営が求められております。その中で在庫の適正化や経費管理の徹底を図るとともに、老朽化施設・設備の整理や生産拠点の集約などにも着手しております。

食肉等の小売事業においては、不採算店閉鎖を実施するとともに、新規ディベロッパーとの取組みを含めた出店や改装店の立ち上げの他、新業態店舗モデルの開発及び推進を図っております。また、新商品の開発を進め、魅力ある商品や売り場の再構築を実施してまいりました。

食肉等の外食事業においては、インバウンドや大型のパーティー需要も寄与しているものの、原材料費やエネルギー価格の上昇を受け、メニュー改定を実施するなどの施策を行っており、今後も当事業を取り巻く環境は、厳しい状態が続くものと想定しております。今後もお客様に安全に安心してご利用いただけるよう日々の店舗運営維持に努めてまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高3,280億6千7百万円（前年同四半期比4.3%増）、損益面につきましては、アメリカにおける生体牛高の影響とニュージーランドにおける中国向け販売不振により海外事業が赤字となったことに加え、国内の事業においても原材料等のコスト高の環境下で収益確保に苦しんだことから、営業利益32億9千8百万円（前年同四半期比68.3%減）、経常利益42億3千8百万円（前年同四半期比64.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益14億7千6百万円（前年同四半期比82.5%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。なお、売上高は外部顧客への売上高を記載し、セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

#### ①食肉等の製造・卸売事業

売上高は3,040億9千万円（前年同四半期比4.6%増）、セグメント利益は27億8千6百万円（前年同四半期比71.3%減）となりました。

#### ②食肉等の小売事業

売上高は174億3千5百万円（前年同四半期比0.9%減）、セグメント利益は8億9千9百万円（前年同四半期比17.5%減）となりました。

#### ③食肉等の外食事業

売上高は59億5千1百万円（前年同四半期比7.2%増）、セグメント利益は3億7千1百万円（前年同四半期比12.9%減）となりました。

#### ④その他

売上高は5億8千8百万円（前年同四半期比0.8%減）、セグメント利益は9千1百万円（前年同四半期比180.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて117億7千4百万円増加し、2,360億1千5百万円となりました。これは主に、売上高の増加に伴う売上債権の増加、棚卸資産の増加及び在外子会社の工場建設による建設仮勘定の増加による一方で、現金及び預金の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて134億2千9百万円増加し、1,110億9千3百万円となりました。これは主に、仕入高の増加に伴う仕入債務の増加及び短期借入金の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて16億5千4百万円減少し、1,249億2千1百万円となりました。これは主に、利益剰余金の減少及びその他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期通期の業績予想につきましては、2024年10月11日に発表いたしました内容に変更はございません。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	49,858	33,015
受取手形及び売掛金	40,216	50,001
有価証券	-	1,000
商品及び製品	27,382	35,969
仕掛品	9,529	7,523
原材料及び貯蔵品	4,845	5,574
その他	4,328	6,649
貸倒引当金	△46	△81
流動資産合計	136,114	139,653
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	61,128	61,756
減価償却累計額	△31,105	△32,575
建物及び構築物（純額）	30,023	29,181
土地	15,814	15,911
建設仮勘定	15,007	23,777
その他	38,149	38,624
減価償却累計額	△29,830	△31,077
その他（純額）	8,319	7,547
減損損失累計額	△2,796	△2,720
有形固定資産合計	66,369	73,697
無形固定資産		
のれん	253	440
その他	306	278
無形固定資産合計	559	719
投資その他の資産		
投資有価証券	16,611	16,064
退職給付に係る資産	200	205
その他	4,576	6,691
貸倒引当金	△193	△1,017
投資その他の資産合計	21,196	21,944
固定資産合計	88,125	96,361
資産合計	224,240	236,015

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,803	34,327
短期借入金	7,866	13,590
未払法人税等	1,989	1,306
賞与引当金	1,363	1,721
その他	17,858	17,965
流動負債合計	54,881	68,911
固定負債		
社債	250	150
長期借入金	35,516	35,974
役員退職慰労引当金	128	105
退職給付に係る負債	1,818	1,795
その他	5,069	4,156
固定負債合計	42,782	42,182
負債合計	97,664	111,093
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,298	4,298
資本剰余金	18,792	18,824
利益剰余金	85,994	84,749
自己株式	△397	△390
株主資本合計	108,688	107,482
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,155	4,110
繰延ヘッジ損益	△70	△70
為替換算調整勘定	4,930	5,344
退職給付に係る調整累計額	79	68
その他の包括利益累計額合計	10,095	9,452
非支配株主持分	7,792	7,986
純資産合計	126,576	124,921
負債純資産合計	224,240	236,015

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
売上高	314,425	328,067
売上原価	274,500	294,841
売上総利益	39,924	33,225
販売費及び一般管理費	29,531	29,927
営業利益	10,393	3,298
営業外収益		
受取利息	344	439
受取配当金	356	381
受取家賃	102	163
持分法による投資利益	2	2
為替差益	678	-
その他	544	329
営業外収益合計	2,028	1,317
営業外費用		
支払利息	203	231
アレンジメントフィー	100	-
為替差損	-	8
賃貸原価	30	38
その他	127	99
営業外費用合計	461	377
経常利益	11,960	4,238
特別利益		
固定資産売却益	53	11
関係会社株式売却益	1,354	-
投資有価証券売却益	123	1,202
補助金収入	1,584	-
特別利益合計	3,116	1,214
特別損失		
固定資産処分損	39	70
減損損失	136	4
店舗閉鎖損失	1	0
固定資産圧縮損	1,583	-
投資有価証券売却損	4	-
投資有価証券評価損	406	-
貸倒引当金繰入額	-	799
子会社譲渡関連損失	-	215
特別損失合計	2,172	1,090
税金等調整前四半期純利益	12,904	4,361
法人税等	3,994	2,520
四半期純利益	8,909	1,840
非支配株主に帰属する四半期純利益	471	364
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,438	1,476

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	8,909	1,840
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,286	△1,062
繰延ヘッジ損益	40	0
為替換算調整勘定	3,471	413
退職給付に係る調整額	5	△13
その他の包括利益合計	4,804	△662
四半期包括利益	13,713	1,178
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,267	833
非支配株主に係る四半期包括利益	446	344



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
税金費用の計算	当社及び一部の連結子会社については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	食肉等の 製造・卸売事業	食肉等の 小売事業	食肉等の 外食事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じ る収益	290,678	17,598	5,554	313,831	593	314,425	—	314,425
外部顧客への売上高	290,678	17,598	5,554	313,831	593	314,425	—	314,425
セグメント間の内部売 上高又は振替高	5,542	39	449	6,031	518	6,549	△6,549	—
計	296,220	17,638	6,003	319,863	1,111	320,975	△6,549	314,425
セグメント利益 又は損失(△)	9,706	1,090	426	11,222	32	11,255	△861	10,393

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、冷蔵倉庫業等であります。  
 2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△861百万円には、セグメント間取引消去298百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,160百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社の間接部門の一般管理費であります。  
 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	食肉等の 製造・卸売事業	食肉等の 小売事業	食肉等の 外食事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じ る収益	304,090	17,435	5,951	327,478	588	328,067	—	328,067
外部顧客への売上高	304,090	17,435	5,951	327,478	588	328,067	—	328,067
セグメント間の内部売 上高又は振替高	5,596	103	512	6,211	557	6,769	△6,769	—
計	309,687	17,538	6,463	333,689	1,146	334,836	△6,769	328,067
セグメント利益 又は損失(△)	2,786	899	371	4,057	91	4,148	△850	3,298

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、冷蔵倉庫業等であります。  
 2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△850百万円には、セグメント間取引消去239百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,090百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社の間接部門の一般管理費であります。  
 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）、のれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	3,510百万円	3,516百万円
のれん償却額	45百万円	63百万円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。